

にえばら
(仮称) 二重原地区産業団地造成事業
住民説明会

廿日市市 経営企画部 都市活力デザイン課

一目 次

1. 事業の概要について

2. 今後のスケジュール

3. 質疑応答

1. 事業の概要について

- (1) 事業の背景と目的
- (2) 事業場所の選定
- (3) 整備の概要
- (4) 事業実施による影響と効果
 - ①事業による影響
 - ②事業による効果

1. 事業概要について

(1)事業化の背景と目的

事業化の背景

《現状》

- ①住宅と事業所が混在している場所が市内にいくつかあり、企業の操業や事業拡張に制限がある状態
- ②市内の働き口が人口規模に対して少なく、市外へ働きに行く市民が多い状態
- ③(仮称)平良丘陵開発土地区画整理事業の工業団地造成で面積を超える需要があり、移転・拡張を希望する企業が多い状態

《この状態をそのままにしておくと...》

- ①企業は夜間の操業や事業所を拡張できずに競争力が低下する。
または、事業所拡張のために企業が市外へ移転する。
- ②市民が市外の職場近くへ引っ越し、市内人口が減少する。

《その結果...》

廿日市市の都市の成長が停滞する可能性があります。

1. 事業概要について

(1)事業化の背景と目的

事業化の目的

《二重原地区産業団地を造成することにより...》

- ①市内企業の移転による事業拡張や市外企業を誘致することにより、市内の働き口を増やし、市内人口の流出を軽減する。
- ②住宅と事業所の混在を解消することから、都市の用途に沿った活用ができ、市街地が活性化する。

《その結果...》

廿日市市内の人口の維持・拡大、経済活性化を図る。
廿日市の将来の都市の成長を促すための事業です。

1. 事業の概要

(2) 事業場所の選定

▼廿日市市都市計画マスタープラン(東部北地域整備構想図)



1. 事業の概要

(3) 整備の概要 (位置図)



1. 事業の概要

(3) 整備の概要



(4) 事業の実施による影響と効果

①事業による影響

事業による主な影響

●生活環境

造成工事、道路工事による騒音、振動
周辺の土地利用の変化による住環境の変化

●交通量

通行車両の変化、増加及びそれに伴う安全対策

●自然環境

動植物の生態系、大気、水環境、景観・眺望等への影響

このような事業による変化や影響については、
市が実施する『環境影響評価』によって現状を把握し、
周辺市街地に配慮するとともに、
自然環境への影響を極力抑えていきます。

(4) 事業の実施による影響と効果

②事業による効果

事業による主な効果

●経済の流出抑制

雇用の流出抑止、市税の減少抑止

●財源確保

法人税、市民税の増収

固定資産税、都市計画税の増収

●定住維持促進

直接雇用の増加、人口の増加

これらの定量的な効果に併せて、

産業団地造成が住工混在の解消につながり、
移転跡地が市街地の新たなまちづくりの用地の基盤となり、
廿日市市の都市の成長を促す定性的な効果も得られます。

— 目 次 —

1. 事業の概要について

2. 今後のスケジュール

3. 質疑応答

2. 今後のスケジュール

	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9～11年度 (2027～2029)
事業推進体制	廿日市市 民間事業者					
用地取得		廿日市市				
開発許可手続			廿日市市			
測量調査設計	廿日市市	民間事業者				
工事				民間事業者		

— 目 次 —

1. 事業の概要について
2. 今後のスケジュール
3. 質疑応答